



# 進路だより No.4

令和5年7月  
県立尼崎西高等学校  
学習支援部

期末考査が終わり、もうすぐ終業式です。自分なりに頑張り、目標に近づくことはできましたか。さて、いよいよ勝負の夏休みが始まります。今月は2学期の進路スケジュールや評定平均の求め方、国の奨学金制度、夏休みの過ごし方、自習室の利用についてまとめますので、ぜひ参考にしてください。



尼西応援キャラクター  
あまエッコ君

## << 8月9月の進路スケジュールについて >>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
8/20	8/21	8/22	8/23 【就職】就職書類提出締切	8/24	8/25	8/26
8/27	8/28 登校日 指定校推薦揭示①	8/29	8/30	8/31	9/1 指定校推薦説明会	9/2
9/3	9/4 共通説明会①	9/5 公募制推薦説明会	9/6 共通説明会②（願書配布）	9/7	9/8 指定校推薦募集締切①	9/9
9/10	9/11	9/12 指定校推薦会議①	9/13 指定校推薦揭示②	9/14 指定校推薦募集締切② 【就職】就職希望者激励会	9/15 【就職】就職試験開始	9/16
9/17	9/18 敬老の日	9/19 指定校推薦会議②	9/20	9/21	9/22 共通志願票締切	9/23 秋分の日
9/24	9/25	9/26 指定校推薦認証式	9/27	9/28	9/29	9/30

### (1) 指定校推薦の利用を考えている人

- ① 8/28(月)の登校日に今年度の指定校推薦一覧を確認する。
  - ② 9/1(金)の放課後に行われる指定校推薦説明会に参加する。
  - ③ 9/8(金)の朝8時20分までに必要書類（校内審査願、自己推薦書）に記入し担任に提出する。
- ※ ①②を怠った生徒は原則、指定校推薦に申し込むことができません。必ず参加すること。

### (2) 共通テストの受験を考えている人

- ① 少しでも受験を考えている人は9/4(月)に行われる共通テスト説明会に必ず参加する。
- ② 9/4(月)の説明を踏まえた上で受験を考える人は、9/6(水)の説明会にも参加し、願書を受け取る。

### (3) 学校推薦型選抜（公募制推薦）の受験を考えている人

公募制推薦を考えている人は、9/5(火)の説明会に参加し、出願時の注意点などを確認する。

### (4) 就職を考えている人

いよいよ応募前職場見学が始まります！聞きたいことを事前によく考えておくこと。

<<評定平均値の算出方法について>>

$$\text{全体の評定平均値} = \frac{\text{すべての教科・科目の評定の合計}}{\text{すべての科目数}} \quad (\text{小数点以下第2位を四捨五入})$$

※ みなさんの正式な評定平均値は、夏休みに明けに担任の先生に確認してください。

<<夏の過ごし方について>>

① 目標を定めよう

「夏の目標は？」と尋ねると「1日12時間勉強することです！」と答える受験生がいますが、「学習の量」は目標ではありません。「苦手科目の〇〇を克服するために、〇〇を仕上げる」「得意の△△では、△△をやり切って盤石にする」等、「学力の到達点」を目標にしましょう。今まで受験した模試の分野別成績を振り返り、「点数が安定しない古典は、助動詞・助詞・敬語を中心に文法を覚え直そう」等の科目ごとに具体的な目標を設定しましょう。

② 基礎を固めよう

「夏の内に学力の基礎を固める」のが受験勉強の鉄則です。基礎固め＝教科書内容の定着です。夏休みは教科書に始まり教科書に終わるくらいのイメージを持ちましょう。定期考査を振り返れば、基礎知識の弱点が見つかります。基礎知識が定着するにつれ学習のスピードは上がるので、既習分野の知識を確実に固めることを優先しましょう。

③ 規則正しく生活しよう

学校が休みになると、つい夜型の生活になりがちですが、受験生が最も集中力を求められるのは、入試の行われる昼間の時間帯です。学校がある期間と同じ時間（少なくとも±1時間以内）に寝起きし、生活のリズムを一定に保ちましょう。「朝起きる時間」「勉強を始める時間」「寝る時間」の三点（可能であれば「ご飯の時間」も）が固定できれば、生活は安定します。一日のメリハリをつけるのが難しい人は、色々な場所で勉強することをおすすめします。図書館や塾の自習室など、「昼間に人がいるところで集中する」トレーニングを積んでおくことは入試本番にも生きてきます。

④ 大学について調べよう

志望校研究を進めてモチベーションアップを図りましょう。オープンキャンパスに足を運び、学校の設備や、学生の雰囲気、学校周辺の遊び場所、などを確認しましょう。7月からは募集要項が年度更新される時期です。入試科目や配点、出題方式、過去3年間の倍率、合格最低点などを確認しましょう。

⑤ 過去問研究をしよう

志望校の出題傾向の分析もしておきましょう。英語や国語なら、問題本文の出題ジャンル・量・レベル・設問形式・内容・記述時数などを確認します。過去問研究に深入りしすぎず、「出題傾向とレベルを知ることで毎日の受験勉強の刺激にする」といった考えで、基礎固めに取り組みましょう。

⑥メンタルを安定させよう

1カ月に及ぶ夏休み。疲れとマンネリで後半に失速する受験生は少なくありません。煮詰まってきたと感じたら、学校の自主室や図書館に出かけ、頑張っている人の背中を見て、元気をチャージしましょう。小さな目標（シャーペンの芯を1本使い切るなど）を達成できたら、自分へのご褒美を用意するのも手です。その日にやったことを書き出すのも効果大です。自分の頑張りを「見える化」することで得られる達成感は、次の学習へのモチベーションにつながります。適度に元気をチャージして頑張りましょう。

<<国の修学支援制度について>>

国の修学支援新制度は、特に経済的に厳しい家庭を対象に、給付型奨学金（返済なし）に加えて学費の減免の両面から支援する仕組みです。申し込みは貸与型奨学金（返済あり）と同じく予約採用と在学採用の2つの方法があり、給付型奨学金に採用されることが修学支援新制度の入口になります。採用されると大幅に学費負担が軽減されます。金銭的な理由で進学をあきらめている人は、以下のホームページを見てみましょう。（参考）文部科学省ホームページ：<https://www.mext.go.jp/kyufu/>

◇給付型奨学金の成績基準（予約採用の場合）

①②のいずれかに該当する者
①高校の成績が5段階評価で3.5以上
②将来社会で自立する目標をもち、進学した大学等で意欲をもって学修するもの

◇4人世帯の収入基準の目安（予約採用の場合）

世帯収入	採用区分	支援額
約270万	第1区分	満額を支援
約300万	第2区分	2/3の額を支援
約380万	第3区分	1/3の額を支援

◇給付型奨学金の支給額（月額）

採用区分	国公立		私立	
	自宅生	自宅外生	自宅生	自宅外生
第1区分	29,200円	66,700円	38,300円	758,00円
第2区分	19,500円	44,500円	25,600円	50,600円
第3区分	9,800円	22,300円	12,800円	25,300円

◇学費減免の上限額（年額）

学種	採用区分	国公立		私立	
		入学金	授業料	入学金	授業料
大学	第1区分	282,000円	535,800円	260,000円	700,000円
	第2区分	188,000円	357,200円	173,400円	466,700円
	第3区分	94,000円	178,600円	86,700円	233,400円
短期大学	第1区分	169,200円	390,000円	250,000円	620,000円
	第2区分	112,800円	260,000円	166,700円	413,400円
	第3区分	56,400円	130,000円	83,400円	206,700円
専門学校	第1区分	70,000円	166,800円	160,000円	590,000円
	第2区分	46,700円	111,200円	106,700円	393,400円
	第3区分	23,400円	55,600円	53,400円	196,700円

<<インターンシップについて>>

夏休みに様々なインターンシップが行われます。今年はふれあい看護体験に13名（1名は結果待ち）、保育実習に9名、その他のインターンシップに3名の生徒が参加します。忙しい中で受け入れをしていただいていることに感謝し、実りの多い活動にしてください。みなさんの頑張りとお成長を願っています。

<<夏休みの自習室の利用について>>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7/16 ×	7/17 海の日	7/18	7/19	7/20 終業式	7/21 ○	7/22 ×
7/23 ×	7/24 ○	7/25 ○	7/26 ○	7/27 ○	7/28 ○	7/29 ×
7/30 ×	7/31 ○	8/1 ○	8/2 ○	8/3 ○	8/4 ○	8/5 ×
8/6 ×	8/7 ○	8/8 ○	8/9 ○	8/10 ○	8/11 ×	8/12 ×
8/13 ×	8/14 ×	8/15 ×	8/16 ×	8/17 ×	8/18 ×	8/19 ×
8/20 ×	8/21 ○	8/22 ○	8/23 ○	8/24 ○	8/25 ○	8/26 ×
8/27 ×	8/28 登校日	8/29 ○	8/30 ○	8/31 ○	9/1 始業式	9/2 ×

自習室の場所

南棟1階進路指導室の向かいにあります。

自習室の利用規則

- ① 自習室の利用時間は9時から16時までとします。
- ② 利用する際は、学習支援部か第3学年の先生に声をかけて、鍵を開けてもらいましょう。
- ③ 先生の都合によっては16時より早く閉める場合もあります。
- ④ みんなが集中して勉強できるように、私語厳禁、飲食禁止でお願いします。

その他

上記のスケジュールに変更が生じた場合は、本校ホームページの [お知らせ・通信](#) > [進路指導室](#) よりにて案内します。利用を考えている人は確認してから利用してください。